

平成21年度決算の状況

阿 見 町

目 次

1	平成21年度全会計決算の状況	1
2-1	平成21年度一般会計決算の概要	2～4
2-2	平成21年度一般会計決算の状況	5
2-3	一般会計決算の歳入の状況	6
2-4	一般会計決算の歳出の状況	7
2-5	一般会計決算の歳出（性質別）の状況	8
2-6	一般会計決算の歳出（性質別内訳明細）の状況	9～12
3	平成21年度国民健康保険特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	13
4	平成21年度公共下水道事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	14
5	平成21年度老人保健特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	15
6	平成21年度土地区画整理事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	16
7	平成21年度農業集落排水事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	17
8	平成21年度介護保険特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	18
9	平成21年度後期高齢者医療特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	19
10	平成21年度水道事業会計決算の概要，収入・支出等の状況	20・21
11	町民の町税負担状況	22
12	町債（借入金）の現在高	22
13	基金の現在高	22

1. 平成21年度全会計決算の状況

【一般会計・特別会計】

(単位：千円)

	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引額 C(A-B)	翌年度へ繰 り越すべき財 源D	実質収支額 E(C-D)
一般会計	14,736,850	13,872,438	864,412	144,446	719,966
特別会計	10,977,718	10,259,977	717,741	26,943	690,798
国民健康保険特別会計	5,065,238	4,590,842	474,396	0	474,396
公共下水道事業特別会計	2,179,376	2,136,994	42,382	22,514	19,868
老人保健特別会計	48,696	33,696	15,000	0	15,000
土地区画整理事業特別会計	763,732	609,573	154,159	0	154,159
農業集落排水事業特別会計	346,310	331,297	15,013	4,429	10,584
介護保険特別会計	1,999,416	1,983,306	16,110	0	16,110
後期高齢者医療特別会計	574,950	574,269	681	0	681
合 計	25,714,568	24,132,415	1,582,153	171,389	1,410,764

※実質収支額… 歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額（形式収支）から、翌年度への繰り越し財源（繰越明許費繰越等に伴い翌年度へ繰り越すべき財源）を差し引いたもの。

【公営企業会計】

(単位：千円)

水道事業会計		収入決算額 A	支出決算額 B	収入支出 差引額 (A-B)
	収益的	940,777	808,091	132,686
資本的	208,645	371,721	△ 163,076	

※消費税・地方消費税を含んだ金額。

2-1 平成21年度一般会計決算の概要

平成21年度一般会計の決算額は、歳入総額147億3千685万円、歳出総額138億7千243万8千円となり、前年度と比較し、歳入については、12億6千239万9千円（9.4%）の増、歳出については、11億4千147万9千円（9.0%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、8億6千441万2千円で、翌年度へ繰り越すべき財源として1億4千444万6千円を充てると、実質収支額は、7億1千996万6千円となり、前年度と比較し、2億6千674万円の増となりました。

はじめに歳入の増額の主なものについては、地方交付税が決算額8億2千707万円で、7億1千45万9千円（609.3%）の増、国庫支出金が決算額15億5千987万2千円で、8億1千385万8千円（109.1%）の増、県支出金が決算額7億1千93万1千円で、1億4千895万4千円（26.5%）の増、町債が決算額12億3千200万円で、5億3千270万円（76.2%）の増となりました。

減額の主なものについては、町税が決算額73億7千703万5千円で、5億1千699万6千円（6.5%）の減、繰入金が決算額3億3千770万2千円で、5千729万2千円（14.5%）の減、繰越金が決算額7億4千349万2千円で、2億835万6千円（21.9%）の減となりました。

次に歳入の増減の主な内容については、まず町税では、町民税が大規模法人の業績低迷等に伴う法人町民税4億4千413万円（40.9%）の減により、決算額32億1千426万1千円で、4億6千934万2千円（12.7%）の減となりました。また、固定資産税が評価替えによる評価額の減に伴い家屋3千980万円（2.7%）の減などにより、決算額33億6千425万7千円で、3千536万5千円（1.0%）の減となりました。

地方交付税では、前年度の法人町民税の減収等に伴い、基準財政収入額が基準財政需要額を下回ったことにより再び交付団体となったため、普通交付税が7億987万6千円の皆増となりました。

国庫支出金では、定額給付金給付事業費補助金7億532万4千円の皆増、地域活性化・経済危機対策臨時交付金8千307万1千円の皆増などにより増額となりました。

県支出金では、安心子ども支援事業費補助金9千86万7千円の皆増などにより増額となりました。

繰入金では、老人保健特別会計繰入金6千899万5千円（68.1%）の減、減債基金繰入金8千961万7千円（38.3%）の減などにより減額となりました。

繰越金では、純繰越金の減等により2億835万6千円の減額となりました。

諸収入では、荒川本郷地区都市再生機構負担金1億2千420万円（65.6%）の減などにより減額となりました。

町債では、予科練平和記念館建設事業債2億3千800万円（133.3%）の増、臨時財政対策債2億1千510万円（55.2%）の増などにより増額となりました。

次に、歳出の目的別決算額について、まず、議会費では、議員報酬関係経費173万4千円（1.7%）の減などにより、議会費全体の決算額は、1億2千908万円で、127万6千円（1.0%）の減となりました。

総務費では、行政情報ネットワーク運営事業5千170万6千円（86.7%）の増、財産管理費1億1千2万3千円（225.2%）の増、庁舎維持管理費1千612万1千円（36.3%）の増、公用車維持管理費3千283万円（103.0%）の増、定額給付金給付事業費7億532万4千円の皆増、徴収事務費1千186万3千円（22.3%）の増などにより、総務費全体の決算額は、25億491万1千円で、10億988万9千円（67.6%）の増となりました。

民生費では、後期高齢者医療特別会計繰出金3千280万6千円（10.7%）の増、障害者介護給付事業4千352万7千円（25.3%）の増、保育所整備事業1億3千543万6千円（11,585.6%）の増、放課後児童施設整備事業5千931万9千円の皆増などにより、民生費全体の決算額は、32億7千269万8千円で、2億6千871万6千円（8.9%）の増となりました。

衛生費では、母子保健事業2千79万4千円（93.3%）の増、予防接種事業1千970万3千円（49.7%）の増、健康診査事業869万4千円（27.6%）の増、霞クリーンセンター維持管理費7千398万2千円（31.6%）の減、牛久市・阿見町斎場組合負担金1千809万3千円（14.8%）の増などにより、衛生費全体の決算額は、10億2千425万7千円で1千169万8千円（1.1%）の減となりました。

農林水産業費では、水田農業構造改革対策事業318万3千円（18.5%）の増、農業基盤整備事業1千954万4千円（152.5%）の増、農業集落排水事業特別会計繰出金1千125万4千円（24.8%）の増などにより、農林水産業費全体の決算額は、2億1千582万3千円で、3千406万8千円（18.7%）の増となりました。

商工費では、商工振興事業655万7千円（16.3%）の増、阿見東部工業団地企業誘致事業659万8千円（13.0%）の増、あみコミュニケーションセンター運営事業1千399万2千円の皆増などにより、商工費全体の決算額は、1億7千253万4千円で3千304万1千円（23.7%）の増となりました。

土木費では、荒川本郷地区都市計画街路整備事業2億2千985万1千円（59.6%）の減、公共下水道事業特別会計繰出金8千263万2千円（10.8%）の減、霞ヶ浦平和記念公園整備事業1億1千674万円（455.2%）の増、阿見吉原土地区画整理事業2億2千239万2千円（52.2%）の減などにより、土木費全体の決算額は、23億14万9千円で、1億4千254万3千円（5.8%）の減となりました。

消防費では、常備消防費職員給与関係経費2千90万円（3.9%）の減、公用車維持管理費2千568万8千円（83.6%）の減、消防機械力整備事業3千571万5千円（95.8%）の減などにより、消防費全体の決算額は、5億9千384万5千円で、9千669万7千円（14.0%）の減となりました。

教育費では、公民館費職員給与関係経費2千346万8千円（43.2%）の減、予科練平和記念館整備事業3億7千328万6千円（149.7%）の増、学校給食費職員給与関係経費2千9万円（17.7%）の減、給食センター整備事業4千205万4千円の皆増などにより、教育費全体の決算額は、20億4千849万3千円で、3億8千963万3千円（23.5%）の増となりました。

公債費では、元金償還費1億8千518万8千円（11.7%）の減、利子償還費3千577万3千円（15.5%）の減により、公債費全体の決算額は、15億9千999万6千円で、2億2

千96万1千円（12.1%）の減となりました。

諸支出金では、学校施設耐震化基金積立金1億円の皆減などにより、諸支出金全体の決算額は、1千65万2千円で、1億2千69万3千円（91.9%）の減となりました。

次に、性質別決算額では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が55億3千843万3千円で、1億9千906万4千円（3.5%）の減となり、歳出総額の39.9%（前年度45.1%）を占め、その内訳については、人件費が一般職給料の減などにより4千399万9千円（1.6%）の減、扶助費が障害者介護給付費の増などにより6千589万5千円（6.1%）の増、公債費が繰上償還元金の減などにより2億2千96万円（12.1%）の減となりました。

物件費については、行政情報ネットワーク運営事業5千170万6千円の増、賦課事務費784万2千円の増、母子保健事業2千48万9千円の増、予科練平和記念館整備事業4千552万3千円の増、給食センター整備事業1千785万3千円の皆増、などにより2億629万1千円（8.9%）の増となりました。

普通建設事業費については、保育所整備事業1億3千513万2千円の増、霞ヶ浦平和記念公園整備事業1億1千590万円の増、予科練平和記念館整備事業3億2千50万9千円の増などにより5億2千571万3千円（38.1%）の増となりました。

維持補修費については、霞クリーンセンター維持管理費7千942万1千円の減などにより7千312万円（20.8%）の減となりました。

補助費等については、定額給付金給付事業費7億532万4千円の皆増、中郷土地区画整理事業8千万円の増などにより8億4千545万6千円（95.6%）の増となりました。

積立金については、学校施設耐震化基金費1億円の皆減などにより1億2千269万3千円（93.4%）の減となりました。

繰出金については、後期高齢者医療特別会計繰出金3千283万8千円の増、農業集落排水事業特別会計繰出金1千125万4千円の増、公共下水道事業特別会計繰出金8千263万2千円の減などにより3千602万6千円（1.9%）の減となりました。

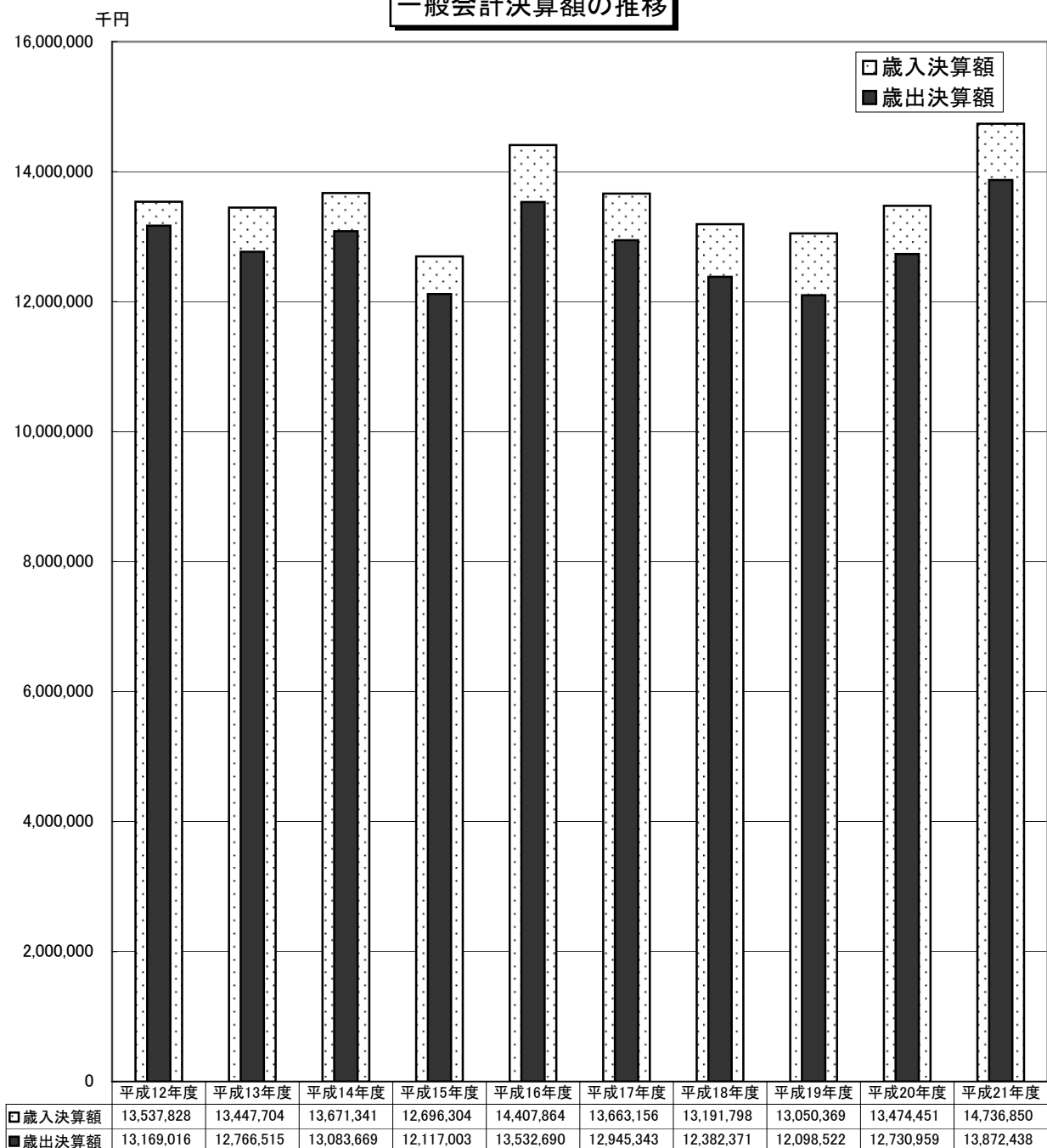
2-2 平成21年度一般会計決算の状況

一般会計の決算における歳入については、14,736,850千円で対前年度比9.4%の増、歳出については、13,872,438千円で対前年度比9.0%の増となりました。

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度	平成20年度	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入決算額	14,736,850	13,474,451	1,262,399	9.4
歳出決算額	13,872,438	12,730,959	1,141,479	9.0
歳入歳出差引額	864,412	743,492	120,920	16.3
翌年度へ繰り越すべき財源	144,446	290,266	△145,820	△50.2
実質収支額	719,966	453,226	266,740	58.9

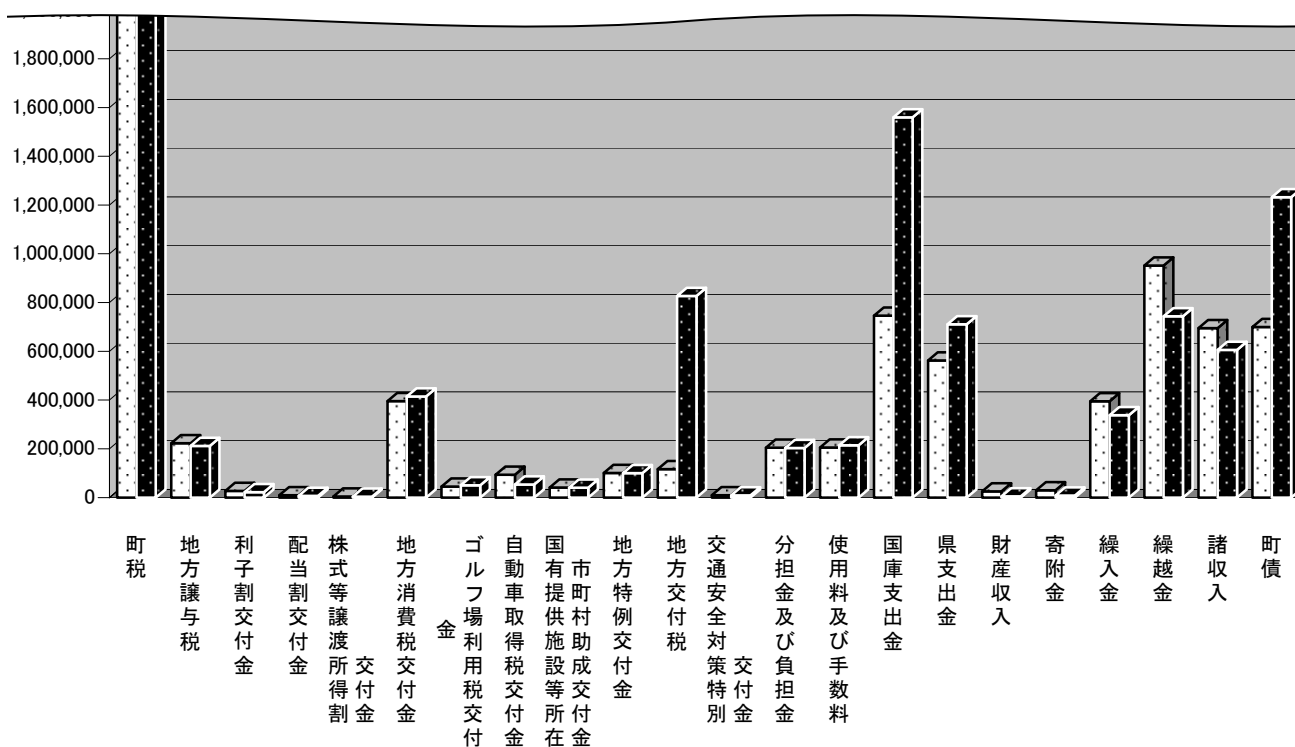
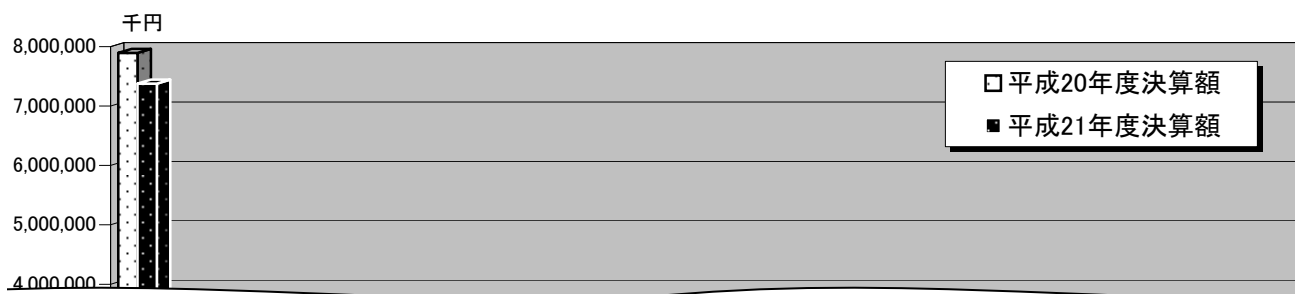
一般会計決算額の推移



2-3 一般会計決算の歳入の状況

(単位：千円，%)

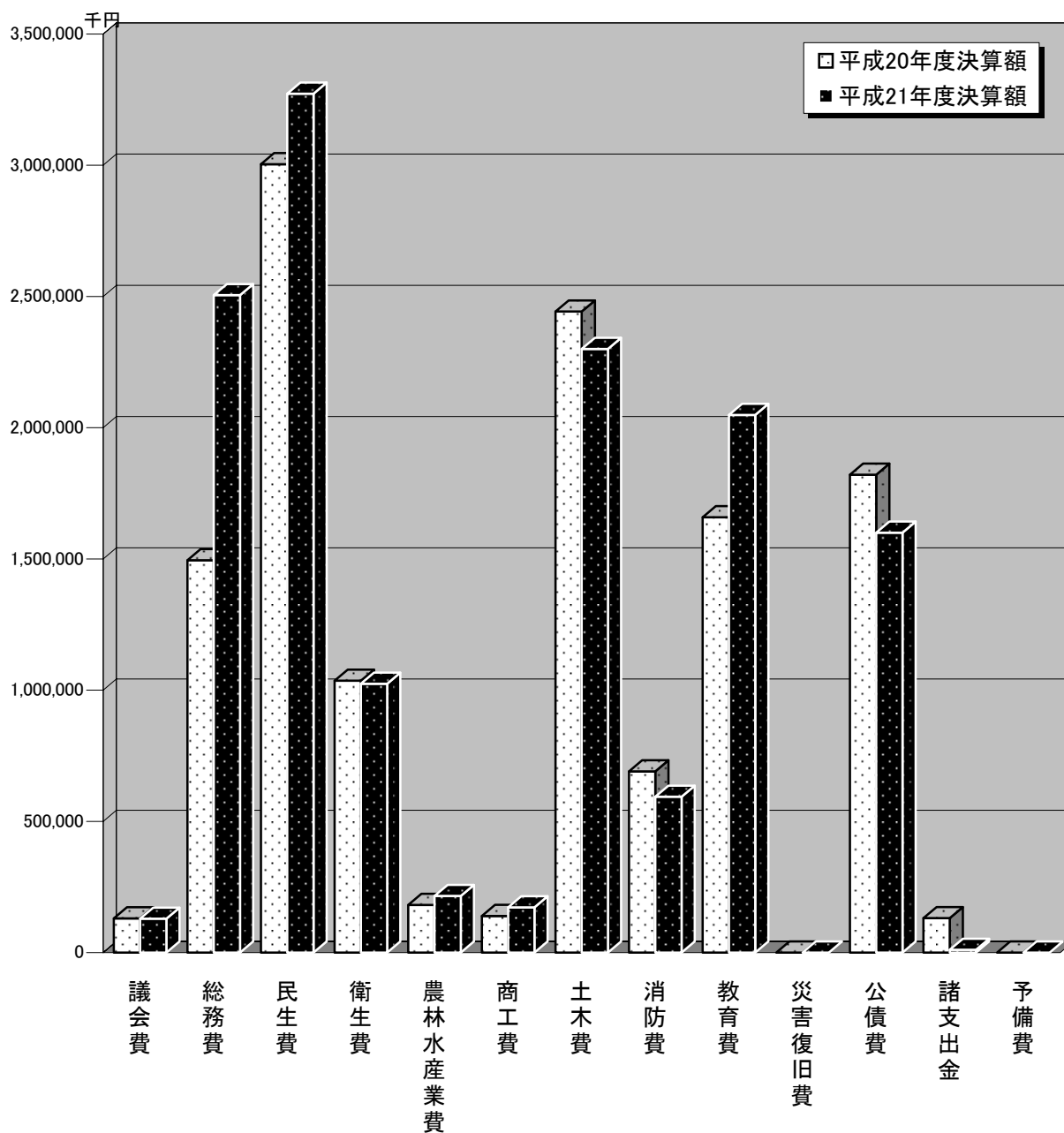
区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
町 税	7,094,730	7,377,035	50.1	7,894,031	△516,996	△6.5
地方譲与税	208,103	211,802	1.4	223,101	△11,299	△5.1
利子割交付金	21,200	21,747	0.1	27,142	△5,395	△19.9
配当割交付金	6,400	7,002	0.0	9,400	△2,398	△25.5
株式等譲渡所得割交付金	3,700	3,974	0.0	4,276	△302	△7.1
地方消費税交付金	419,000	414,373	2.8	395,412	18,961	4.8
ゴルフ場利用税交付金	45,000	50,232	0.3	45,269	4,963	11.0
自動車取得税交付金	48,800	53,443	0.4	93,683	△40,240	△43.0
国有提供施設等所在市町村助成交付金	40,580	40,580	0.3	41,282	△702	△1.7
地方特例交付金	97,000	99,940	0.7	100,835	△895	△0.9
地方交付税	820,876	827,070	5.6	116,611	710,459	609.3
交通安全対策特別交付金	9,000	9,259	0.1	9,408	△149	△1.6
分担金及び負担金	206,659	203,153	1.4	204,359	△1,206	△0.6
使用料及び手数料	205,057	214,228	1.5	205,346	8,882	4.3
国庫支出金	2,148,765	1,559,872	10.6	746,014	813,858	109.1
県支出金	748,506	710,931	4.8	561,977	148,954	26.5
財産収入	5,268	4,920	0.0	25,405	△20,485	△80.6
寄 附 金	10,001	8,538	0.1	29,925	△21,387	△71.5
繰 入 金	353,190	337,702	2.3	394,994	△57,292	△14.5
繰 越 金	743,492	743,492	5.0	951,848	△208,356	△21.9
諸 収 入	609,608	605,557	4.1	694,833	△89,276	△12.8
町 債	1,492,300	1,232,000	8.4	699,300	532,700	76.2
歳 入 合 計	15,337,235	14,736,850	100.0	13,474,451	1,262,399	9.4



2-4 一般会計決算の歳出の状況

(単位：千円, %)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
議会費	132,887	129,080	0.9	130,356	△1,276	△1.0
総務費	2,746,398	2,504,911	18.1	1,495,022	1,009,889	67.6
民生費	3,403,738	3,272,698	23.6	3,003,982	268,716	8.9
衛生費	1,090,321	1,024,257	7.4	1,035,955	△11,698	△1.1
農林水産業費	225,872	215,823	1.6	181,755	34,068	18.7
商工費	177,061	172,534	1.2	139,493	33,041	23.7
土木費	2,581,484	2,300,149	16.6	2,442,692	△142,543	△5.8
消防費	600,943	593,845	4.3	690,542	△96,697	△14.0
教育費	2,749,240	2,048,493	14.8	1,658,860	389,633	23.5
災害復旧費	1	0	0.0	0	0	0.0
公債費	1,599,998	1,599,996	11.4	1,820,957	△220,961	△12.1
諸支出金	12,902	10,652	0.1	131,345	△120,693	△91.9
予備費	16,390	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	15,337,235	13,872,438	100.0	12,730,959	1,141,479	9.0

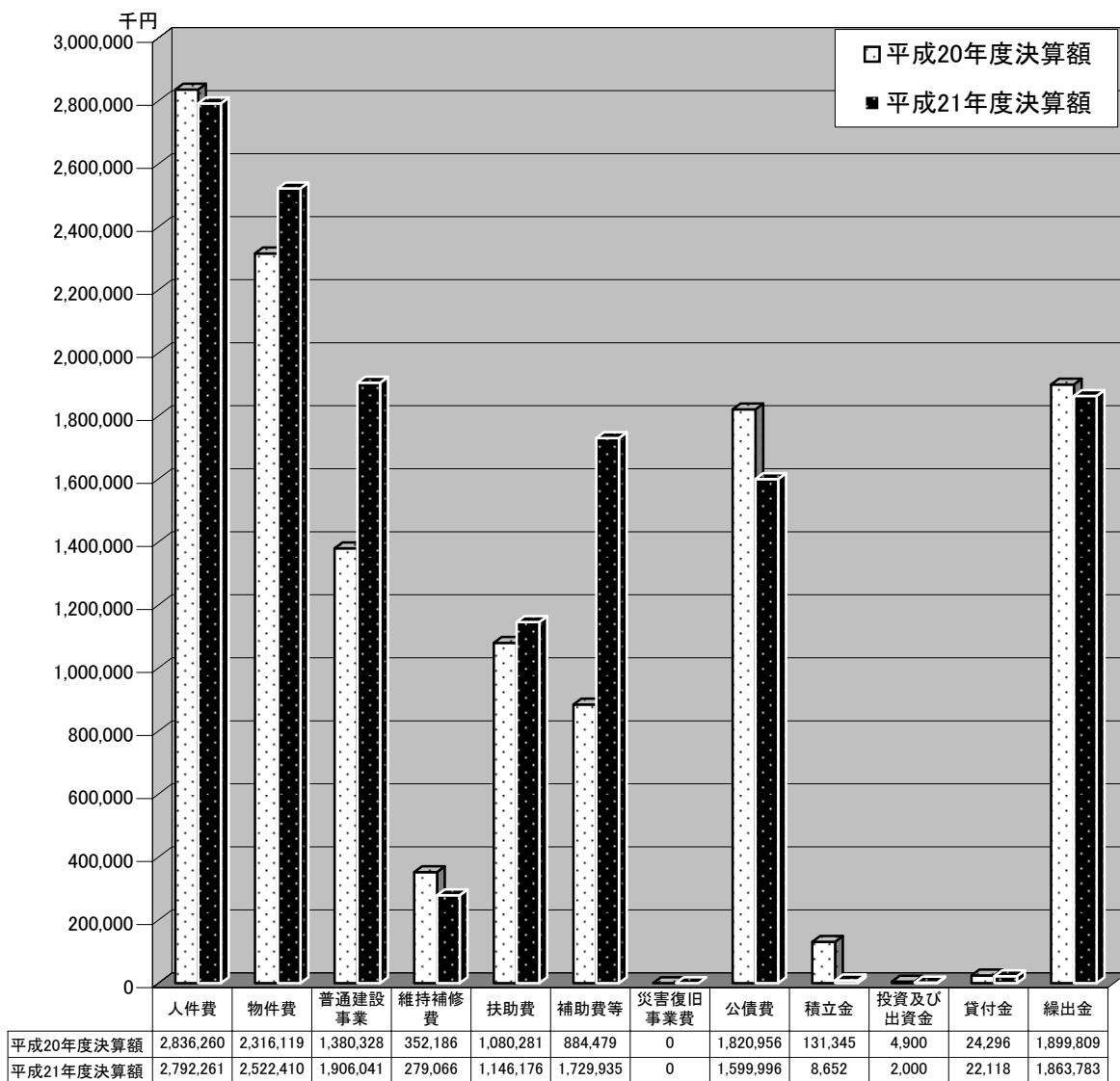


2-5 一般会計決算の歳出（性質別）の状況

総括

(単位：千円，%)

区分	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
人件費	2,792,261	20.1	2,836,260	△ 43,999	△ 1.6
物件費	2,522,410	18.2	2,316,119	206,291	8.9
普通建設事業費	1,906,041	13.7	1,380,328	525,713	38.1
その他	6,651,726	48.0	6,198,252	453,474	7.3
維持補修費	279,066	2.0	352,186	△ 73,120	△ 20.8
扶助費	1,146,176	8.3	1,080,281	65,895	6.1
補助費等	1,729,935	12.5	884,479	845,456	95.6
災害復旧事業費	0	0.0	0	0	0.0
公債費	1,599,996	11.5	1,820,956	△ 220,960	△ 12.1
積立金	8,652	0.1	131,345	△ 122,693	△ 93.4
投資及び出資金	2,000	0.0	4,900	△ 2,900	△ 59.2
貸付金	22,118	0.2	24,296	△ 2,178	△ 9.0
繰出金	1,863,783	13.4	1,899,809	△ 36,026	△ 1.9
合計	13,872,438	100.0	12,730,959	1,141,479	9.0

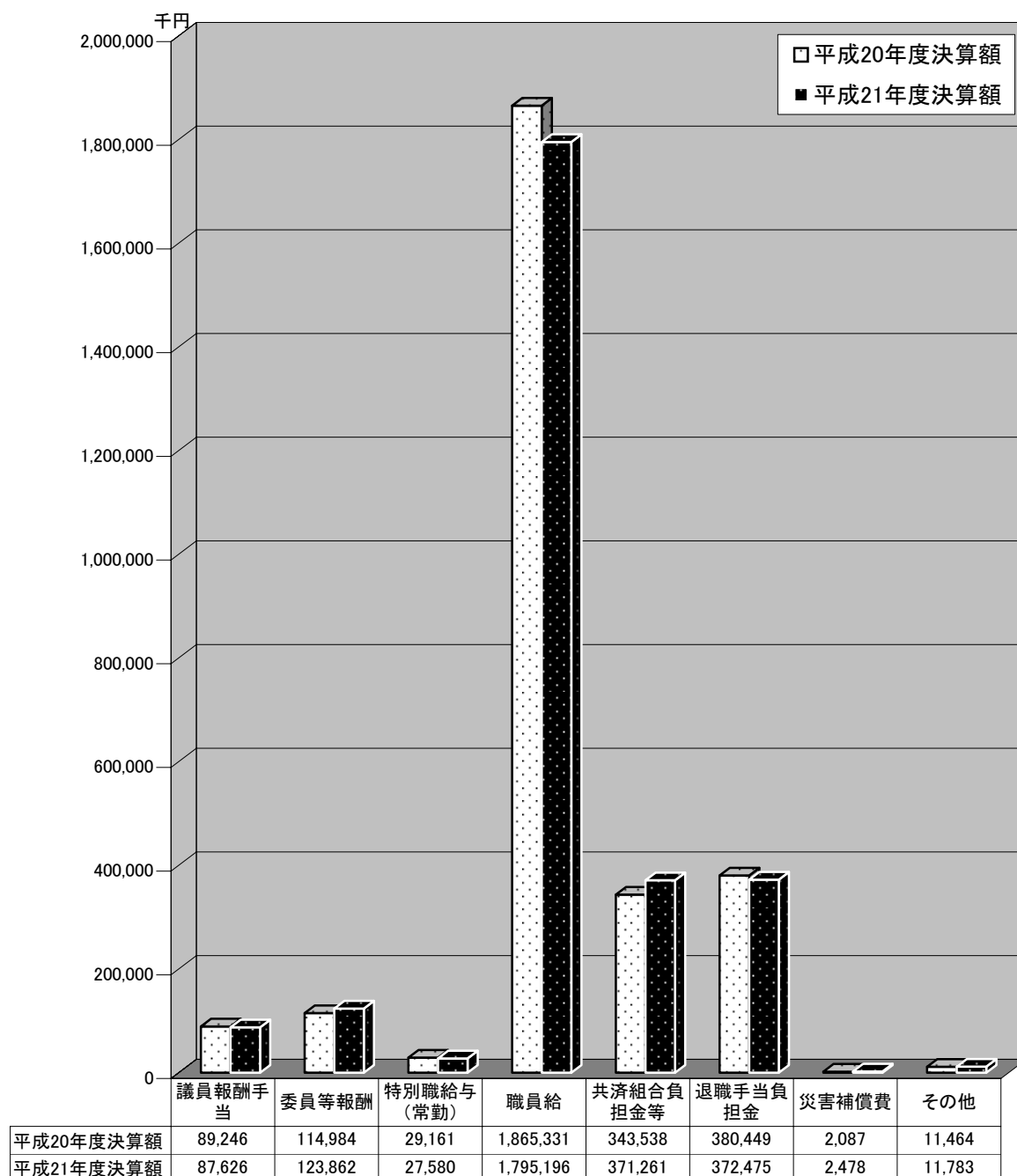


2-6 一般会計決算の歳出（性質別内訳明細）の状況

①人件費

（単位：千円，％）

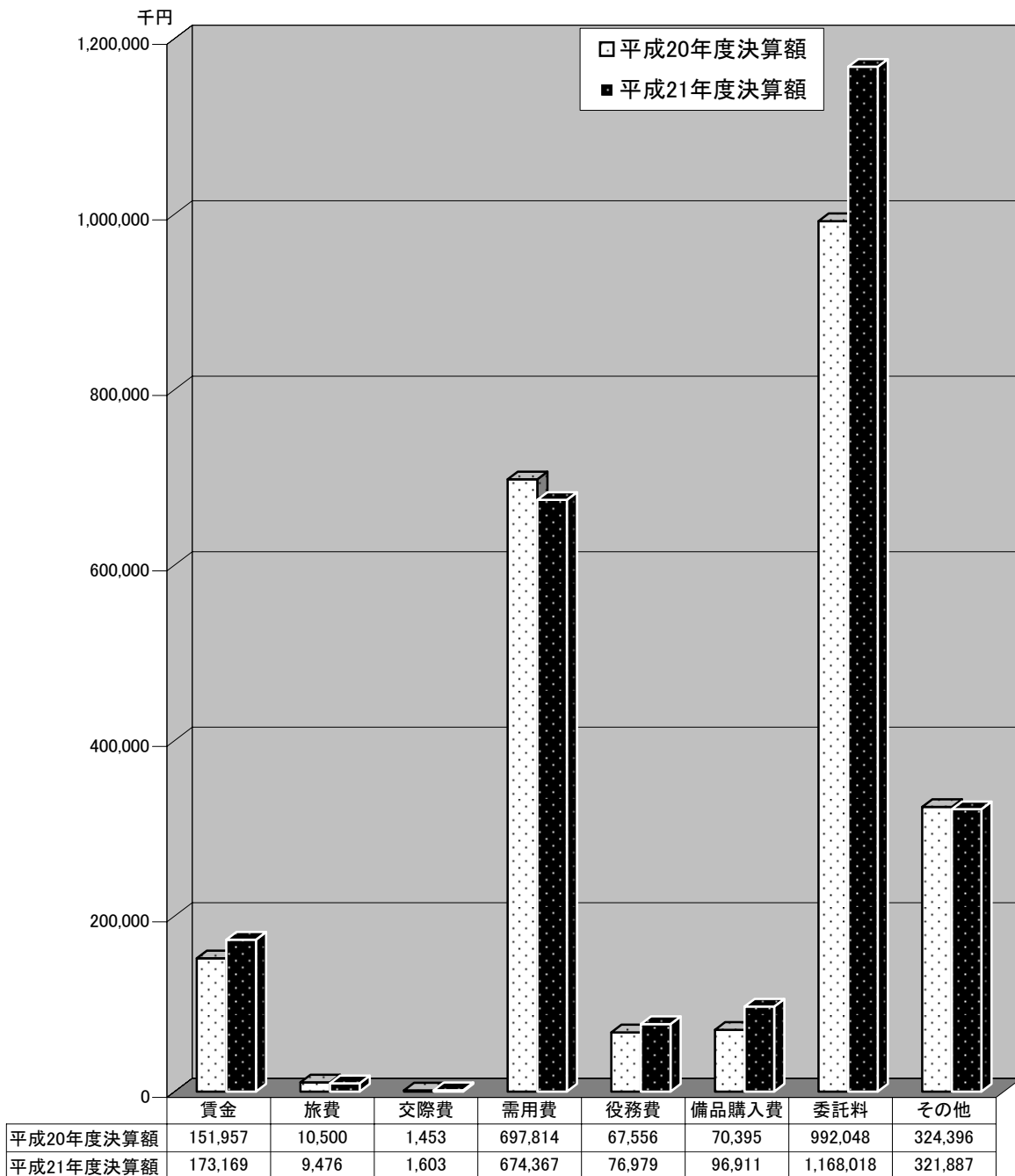
区 分	平成21年度 決算額	決 算 額 構 成 比	平成20年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
議員報酬手当	87,626	3.1	89,246	△ 1,620	△ 1.8
委員等報酬	123,862	4.4	114,984	8,878	7.7
特別職給与（常勤）	27,580	1.0	29,161	△ 1,581	△ 5.4
職員給	1,795,196	64.3	1,865,331	△ 70,135	△ 3.8
共済組合負担金等	371,261	13.3	343,538	27,723	8.1
退職手当負担金	372,475	13.4	380,449	△ 7,974	△ 2.1
災害補償費	2,478	0.1	2,087	391	18.7
その他	11,783	0.4	11,464	319	2.8
計	2,792,261	100.0	2,836,260	△ 43,999	△ 1.6



②物件費

(単位：千円，%)

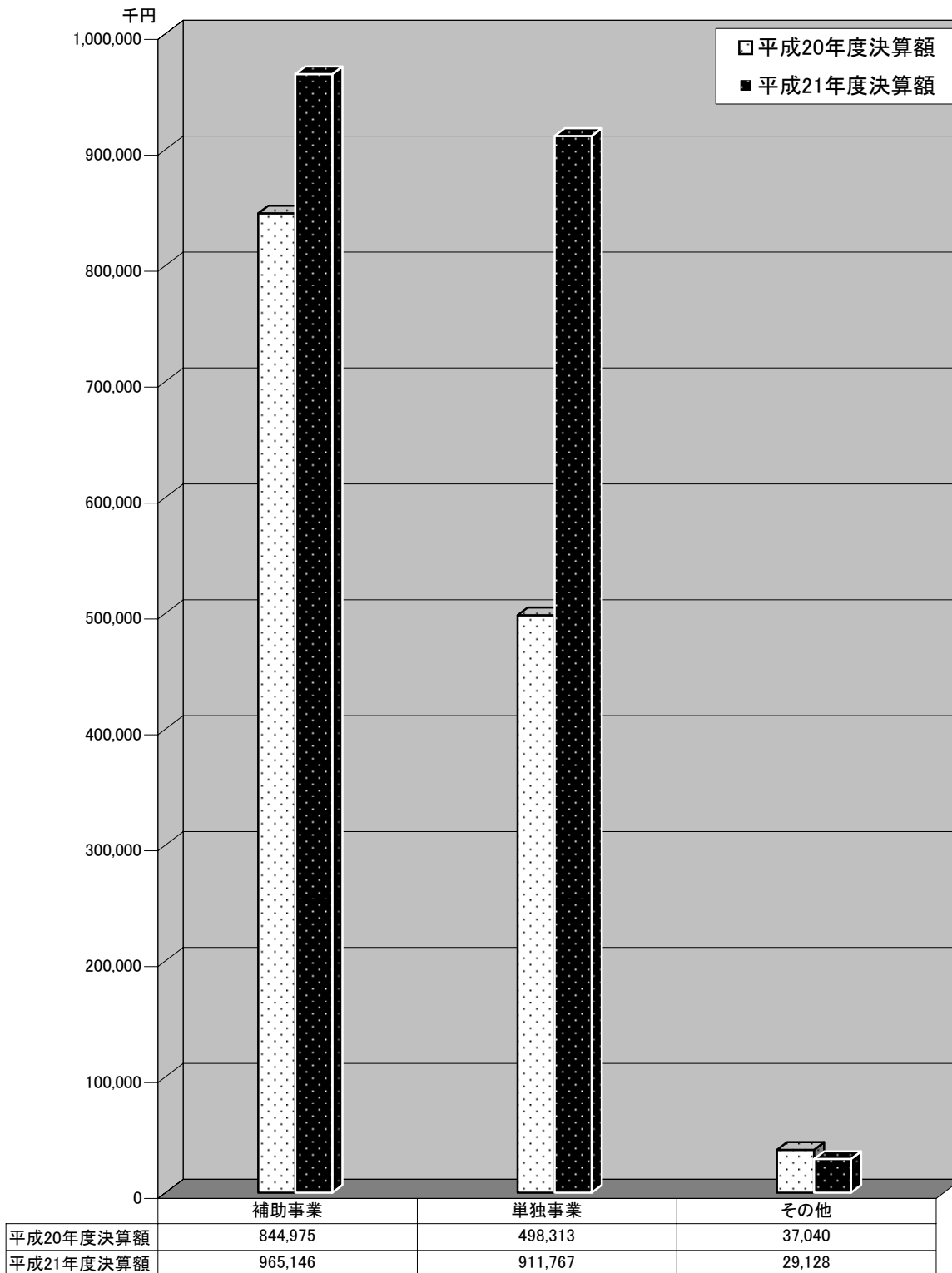
区 分	平成21年度 決 算 額	決算額 構成比	平成20年度 決 算 額	対前年度決算 額増減額	対前年度決算 額増減率
賃金	173,169	6.9	151,957	21,212	14.0
旅費	9,476	0.4	10,500	△ 1,024	△ 9.8
交際費	1,603	0.1	1,453	150	10.3
需用費	674,367	26.7	697,814	△ 23,447	△ 3.4
役務費	76,979	3.0	67,556	9,423	13.9
備品購入費	96,911	3.8	70,395	26,516	37.7
委託料	1,168,018	46.3	992,048	175,970	17.7
その他	321,887	12.8	324,396	△ 2,509	△ 0.8
計	2,522,410	100.0	2,316,119	206,291	8.9



③普通建設事業費

(単位：千円，%)

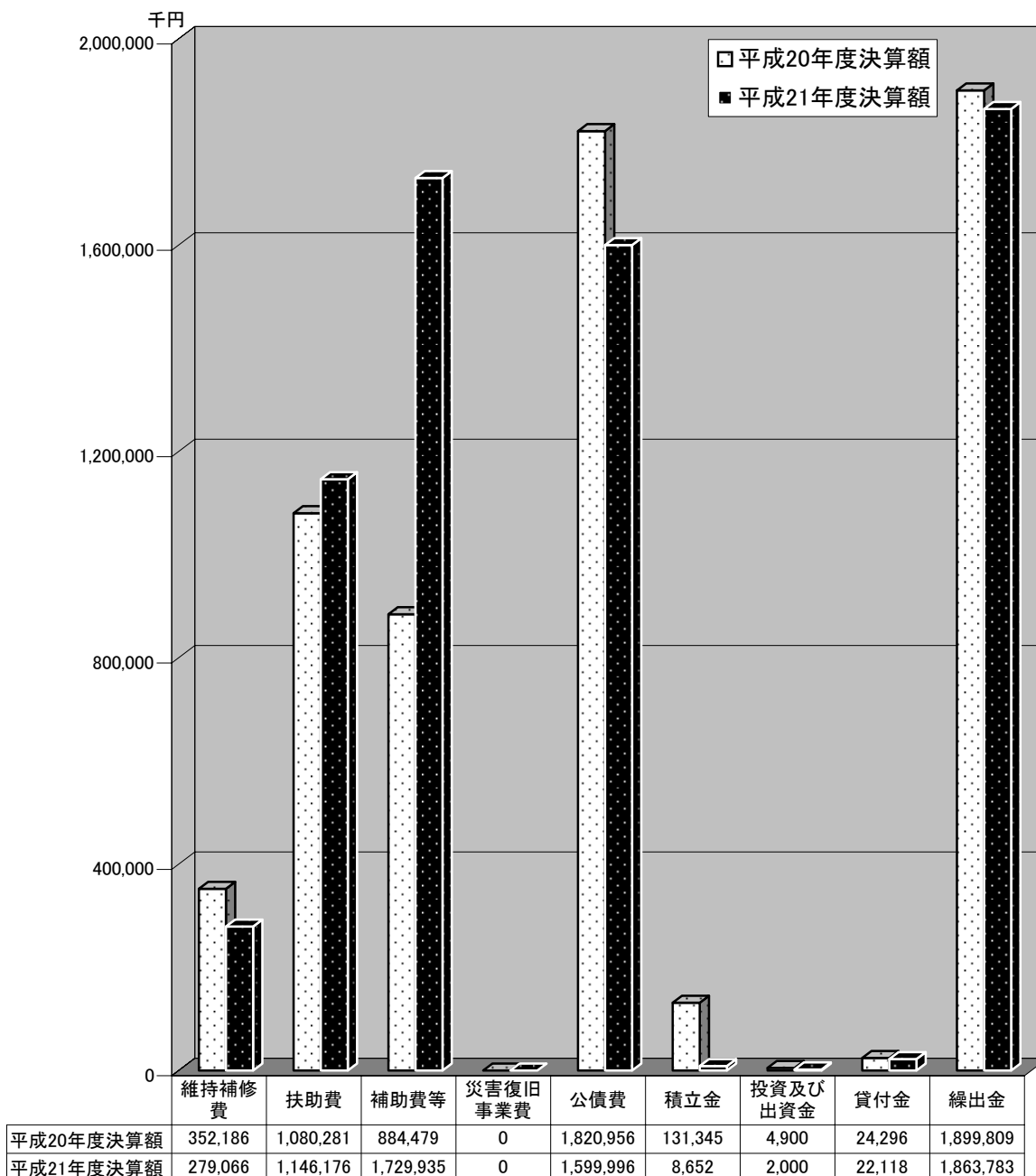
区 分	平成21年度 決 算 額	決算額 構成比	平成20年度 決 算 額	対前年度決算 額増減額	対前年度決算 額増減率
補助事業	965,146	50.7	844,975	120,171	14.2
単独事業	911,767	47.8	498,313	413,454	83.0
その他	29,128	1.5	37,040	△ 7,912	△ 21.4
計	1,906,041	100.0	1,380,328	525,713	38.1



④その他

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度 決 算 額	決算額 構成比	平成20年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
維持補修費	279,066	4.3	352,186	△ 73,120	△ 20.8
扶助費	1,146,176	17.2	1,080,281	65,895	6.1
補助費等	1,729,935	26.0	884,479	845,456	95.6
災害復旧事業費		0.0		0	0.0
公債費	1,599,996	24.1	1,820,956	△ 220,960	△ 12.1
積立金	8,652	0.1	131,345	△ 122,693	△ 93.4
投資及び出資金	2,000	0.0	4,900	△ 2,900	△ 59.2
貸付金	22,118	0.3	24,296	△ 2,178	△ 9.0
繰出金	1,863,783	28.0	1,899,809	△ 36,026	△ 1.9
計	6,651,726	100.0	6,198,252	453,474	7.3



3 平成21年度国民健康保険特別会計決算の概要

平成21年度国民健康保険特別会計の決算額は、歳入総額50億6千523万8千円、歳出総額45億9千84万2千円となり、前年度と比較し、歳入については、1億9千592万円（4.0%）の増、歳出については、8千438万1千円（1.9%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、4億7千439万6千円となり、1億1千153万9千円（30.7%）の増となりました。

はじめに、歳入の主なものについては、国保税が収納対策の効果により決算額13億2千639万3千円で、前年度と比較し、1千295万9千円（1.0%）の増、国庫支出金が決算額11億2千523万4千円で、2千71万2千円（1.9%）の増、療養給付費等交付金が決算額3億6千509万8千円で、4千640万4千円（11.3%）の減、前期高齢者交付金が決算額7億8千452万5千円で、1億1千307万2千円（16.8%）の増、県支出金が決算額2億8千31万5千円で、1千610万4千円（8.4%）の増となりました。

次に歳出の主なものについては、保険給付費が決算額30億9千340万3千円で、1億673万7千円（3.6%）の増、後期高齢者支援金等が決算額6億1千932万円で、6千91万1千円（10.9%）の増、老人保健拠出金が老人保健制度から後期高齢者医療制度へ移行したことにより決算額537万1千円で、1億2千461万7千円（95.9%）の減、共同事業拠出金が決算額4億7千526万円で、4千39万1千円（9.3%）の増となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

（単位：千円、%）

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
国民健康保険税	1,311,427	1,326,393	26.2	1,313,434	12,959	1.0
使用料及び手数料	1,200	1,331	0.0	1,272	59	4.6
国庫支出金	1,018,167	1,125,234	22.2	1,104,522	20,712	1.9
療養給付費等交付金	351,018	365,098	7.2	411,502	△ 46,404	△ 11.3
前期高齢者交付金	784,525	784,525	15.5	671,453	113,072	16.8
県支出金	197,933	208,315	4.1	192,211	16,104	8.4
共同事業交付金	487,134	493,620	9.8	480,364	13,256	2.8
財産収入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰入金	391,487	376,314	7.4	365,956	10,358	2.8
繰越金	362,857	362,857	7.2	305,454	57,403	18.8
諸収入	16,033	21,551	0.4	23,150	△ 1,599	△ 6.9
歳入合計	4,921,782	5,065,238	100.0	4,869,318	195,920	4.0

【歳出】

（単位：千円、%）

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総務費	100,651	95,286	2.1	91,464	3,822	4.2
保険給付費	3,391,845	3,093,403	67.4	2,986,666	106,737	3.6
後期高齢者支援金等	619,321	619,320	13.5	558,409	60,911	10.9
前期高齢者納付金等	1,765	1,761	0.0	752	1,009	134.2
老人保健拠出金	5,381	5,371	0.1	129,988	△ 124,617	△ 95.9
介護納付金	235,047	235,047	5.1	244,430	△ 9,383	△ 3.8
共同事業拠出金	487,138	475,260	10.4	434,869	40,391	9.3
保健事業費	40,468	36,703	0.8	32,463	4,240	13.1
基金積立金	1	0	0.0	23,800	△ 23,800	皆減
諸支出金	30,213	28,691	0.6	3,620	25,071	692.6
予備費	9,952	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	4,921,782	4,590,842	100.0	4,506,461	84,381	1.9

【歳入歳出差引等】

（単位：千円、%）

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	474,396	362,857	111,539	30.7
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	474,396	362,857	111,539	30.7

4 平成21年度公共下水道事業特別会計決算の概要

平成21年度公共下水道事業特別会計の決算額は、歳入総額21億7千937万6千円、歳出総額21億3千699万4千円となり、前年度と比較し、歳入については、3億5千660万6千円（14.1%）の減、歳出については、3億5千436万9千円（14.2%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、4千238万2千円で、翌年度へ繰り越すべき財源として2千251万4千円を充てると、実質収支額は、1千986万8千円となり、前年度と比較し、1千342万1千円の減となりました。

はじめに、歳入の主なものについては、分担金及び負担金が決算額6千84万円で、5千388万8千円（775.1%）の増、使用料及び手数料が決算額4億5千794万円で、3千551万3千円（8.4%）の増、国庫支出金が決算額2億7千262万4千円で、6千561万8千円（19.4%）の減、県支出金が決算額1億6千255万6千円で、9千817万8千円（158.2%）の増、繰入金が決算額6億8千225万8千円で、8千263万2千円（10.8%）の減、町債が決算額4億9千670万円で、2億6千250万円（34.6%）の減となりました。

次に、歳出の主なものについては、下水道費が公共下水道整備事業2億7千256万円（31.6%）の減、霞ヶ浦湖北流域下水道事業負担金895万6千円（27.4%）の減などにより、決算額10億1千883万円で、2億6千679万9千円（20.8%）の減となりました。また、公債費については、決算額11億1千816万4千円で、8千757万円（7.3%）の減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
分担金及び負担金	60,893	60,840	2.8	6,952	53,888	775.1
使用料及び手数料	445,134	457,940	21.0	422,427	35,513	8.4
国庫支出金	450,998	272,624	12.5	338,242	△ 65,618	△ 19.4
県支出金	313,492	160,256	7.4	62,078	98,178	158.2
財産収入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰入金	682,258	682,258	31.3	764,890	△ 82,632	△ 10.8
繰越金	44,619	44,619	2.0	90,690	△ 46,071	△ 50.8
諸収入	4,140	4,139	0.2	91,503	△ 87,364	△ 95.5
町債	567,400	496,700	22.8	759,200	△ 262,500	△ 34.6
歳入合計	2,568,935	2,179,376	100.0	2,535,982	△ 356,606	△ 14.1

【歳出】

(単位：千円，%)

	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
下水道費	1,450,469	1,018,830	47.7	1,285,629	△ 266,799	△ 20.8
公債費	1,118,166	1,118,164	52.3	1,205,734	△ 87,570	△ 7.3
予備費	300	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	2,568,935	2,136,994	100.0	2,491,363	△ 354,369	△ 14.2

【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	42,382	44,619	△ 2,237	△ 5.0
翌年度へ繰り越すべき財源	22,514	11,330	11,184	98.7
実質収支額	19,868	33,289	△ 13,421	△ 40.3

5 平成21年度老人保健特別会計決算の概要

平成21年度老人保健特別会計の決算額は、歳入総額4千869万6千円、歳出総額3千369万6千円となり、前年度と比較し、歳入については、3億5千25万9千円（87.8%）の減、歳出については、3億2千490万円（90.6%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1千500万円となり、前年度と比較し、2千535万9千円（62.8%）の減となりました。

歳入・歳出ともに、平成20年4月から後期高齢者医療制度への移行に伴った診療分月遅請求等支払いに係る決算となったため、大幅な減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
支払基金交付金	7,014	0	0.0	146,469	△ 146,469	皆減
国庫支出金	11,123	6,474	13.3	107,131	△ 100,657	△ 94.0
県支出金	1,163	0	0.0	23,425	△ 23,425	皆減
繰入金	2,158	0	0.0	20,330	△ 20,330	皆減
繰越金	40,359	40,359	82.9	101,100	△ 60,741	△ 60.1
諸収入	1,785	1,863	3.8	500	1,363	272.6
歳入合計	63,602	48,696	100.0	398,955	△ 350,259	△ 87.8

【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
医療諸費	13,988	579	1.7	257,055	△ 256,476	△ 99.8
諸支出金	48,614	33,117	98.3	101,541	△ 68,424	△ 67.4
予備費	1,000	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	63,602	33,696	100.0	358,596	△ 324,900	△ 90.6

【歳入歳出差引等】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	15,000	40,359	△ 25,359	△ 62.8
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	15,000	40,359	△ 25,359	△ 62.8

6 平成21年度土地区画整理事業特別会計決算の概要

平成21年度土地区画整理事業特別会計の決算額は、歳入総額7億6千373万2千円、歳出総額6億957万3千円となり、前年度と比較し、歳入については、3億9千288万8千円（34.0%）の減、歳出については、2億4千875万8千円（29.0%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1億5千415万9千円となり、実質収支額は同額で、前年度と比較し、1億1千713万4千円の減となりました。

歳入の主なものについては、財産収入が決算額2億2千997万5千円で、1億5千503万4千円（40.3%）の減、町債が決算額6千610万円で、5千760万円（46.6%）の減となりました。

歳出の主なものについては、事業費が本郷第一土地区画整理事業関連公共事業2億3千556万4千円の皆減により、決算額2億5千391万8千円で、2億3千587万5千円（48.2%）の減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
国庫支出金	58,800	58,800	7.7	72,875	△ 14,075	△ 19.3
財産収入	186,858	229,975	30.1	385,009	△ 155,034	△ 40.3
繰入金	110,338	110,337	14.4	104,087	6,250	6.0
繰越金	203,612	298,289	39.1	465,737	△ 167,448	△ 36.0
諸収入	231	231	0.0	5,212	△ 4,981	△ 95.6
町債	66,100	66,100	8.7	123,700	△ 57,600	△ 46.6
歳入合計	625,939	763,732	100.0	1,156,620	△ 392,888	△ 34.0

【歳出】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
事業費	269,682	253,918	41.7	489,793	△ 235,875	△ 48.2
公債費	355,657	355,655	58.3	368,538	△ 12,883	△ 3.5
予備費	600	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	625,939	609,573	100.0	858,331	△ 248,758	△ 29.0

【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	154,159	298,289	△ 144,130	△ 48.3
翌年度へ繰り越すべき財源	0	26,996	△ 26,996	皆減
実質収支額	154,159	271,293	△ 117,134	△ 43.2

7 平成21年度農業集落排水事業特別会計決算の概要

平成21年度農業集落排水事業特別会計の決算額は、歳入総額3億4千631万円、歳出総額3億3千129万7千円となり、前年度と比較し、歳入については、2億9千578万6千円（46.1%）の減、歳出については、3億238万6千円（47.7%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1千501万3千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源として442万9千円を充てると、実質収支額は、1千58万4千円となり、前年度と比較し、217万1千円の増となりました。

歳入の主なものについては、分担金及び負担金が決算額1千534万9千円で、933万円（37.8%）の減、国庫支出金が決算額7千582万円で、1億6千961万円（69.1%）の減、県支出金が決算額2千601万9千円で、814万5千円（45.6%）の増、町債が決算額1億3千180万円で、1億3千520万円（50.6%）の減となりました。

歳出の主なものについては、事業費が平成20年度に福田地区事業における工事の竣工に伴い、汚水処理施設工事の減、及び実穀上長地区事業における管路築造工事の減、汚水処理施設建設工事の増などにより、決算額2億3千251万6千円で、3億2千389万5千円（58.2%）の減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
分担金及び負担金	13,793	15,349	4.4	24,679	△ 9,330	△ 37.8
使用料及び手数料	12,336	12,631	3.7	12,022	609	5.1
国庫支出金	118,170	75,820	21.9	245,430	△ 169,610	△ 69.1
県支出金	26,181	26,019	7.5	17,874	8,145	45.6
繰入金	62,731	62,731	18.1	46,313	16,418	35.5
繰越金	8,411	8,413	2.4	7,058	1,355	19.2
諸収入	13,547	13,547	3.9	21,720	△ 8,173	△ 37.6
町債	175,700	131,800	38.1	267,000	△ 135,200	△ 50.6
歳入合計	430,869	346,310	100.0	642,096	△ 295,786	△ 46.1

【歳出】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
事業費	329,027	232,516	70.2	556,411	△ 323,895	△ 58.2
管理費	32,034	29,277	8.8	26,552	2,725	10.3
公債費	43,777	43,773	13.2	37,301	6,472	17.4
積立金	25,731	25,731	7.8	13,419	12,312	91.8
予備費	300	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	430,869	331,297	100.0	633,683	△ 302,386	△ 47.7

【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	15,013	8,413	6,600	78.5
翌年度へ繰り越すべき財源	4,429	0	4,429	皆増
実質収支額	10,584	8,413	2,171	25.8

8 平成21年度介護保険特別会計決算の概要

平成21年度介護保険特別会計の決算額は、歳入総額19億9千941万6千円、歳出総額19億8千330万6千円となり、前年度と比較し、歳入については、6千851万3千円（3.5%）の増、歳出については、6千116万6千円（3.2%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1千611万円となり、実質収支額は同額で、前年度と比較し、734万7千円の増となりました。

はじめに、歳入の主なものについては、保険料が、保険料率の改定及び65歳以上の第1号被保険者数の増加に伴い、決算額4億1千155万3千円で、5千578万5千円（15.7%）の増、国庫支出金が平成20年度の単年度交付金である、介護従事者処遇改善臨時特例交付金の減により、決算額4億474万6千円で、664万1千円（1.6%）の減、支払基金交付金が決算額5億7千399万3千円で、1千468万5千円（2.6%）の増、県支出金が決算額2億9千43万円で、2千151万9千円（8.0%）の増、繰入金が決算額3億967万円で、1千340万2千円（4.5%）の増となりました。

次に、歳出の主なものについては、保険給付費が要介護認定者の増加及び介護報酬の改正等により、決算額18億8千210万円で、9千268万2千円（5.2%）の増、地域支援事業費が委託料の減等により、決算額2千901万5千円で、62万2千円（2.1%）の減、また、基金積立金が介護従事者処遇改善特例基金の減等により皆減、諸支出金が償還金の増により、決算額1千143万7千円で635万3千円（125.0%）の増となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決 算 額	決算額 構成比	平成20年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
保 険 料	409,665	411,553	20.6	355,768	55,785	15.7
分担金及び負担金	0	0	0.0	0	0	0.0
使用料及び手数料	100	123	0.1	126	△ 3	△ 2.4
国 庫 支 出 金	434,858	404,746	20.2	411,387	△ 6,641	△ 1.6
支払基金交付金	584,843	573,993	28.7	559,308	14,685	2.6
県 支 出 金	285,479	290,430	14.5	268,911	21,519	8.0
財 産 収 入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰 入 金	319,879	309,670	15.5	296,268	13,402	4.5
繰 越 金	8,763	8,764	0.4	35,582	△ 26,818	△ 75.4
諸 収 入	49	137	0.0	3,553	△ 3,416	△ 96.1
歳 入 合 計	2,043,637	1,999,416	100.0	1,930,903	68,513	3.5

【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決 算 額	決算額 構成比	平成20年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
総 務 費	63,807	60,754	3.1	67,233	△ 6,479	△ 9.6
保 険 給 付 費	1,929,631	1,882,100	94.9	1,789,418	92,682	5.2
財政安定化基金拠出金	2	0	0.0	0	0	0.0
地域支援事業費	36,783	29,015	1.5	29,637	△ 622	△ 2.1
基金積立金	0	0	0.0	30,768	△ 30,768	皆減
諸 支 出 金	12,414	11,437	0.5	5,084	6,353	125.0
予 備 費	1,000	0	0.0	0	0	0.0
歳 出 合 計	2,043,637	1,983,306	100.0	1,922,140	61,166	3.2

【歳入歳出差引等】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	16,110	8,763	7,347	83.8
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実 質 収 支 額	16,110	8,763	7,347	83.8

9 平成21年度後期高齢者医療特別会計決算の概要

平成21年度後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入総額5億7千495万円、歳出総額5億7千426万9千円となり、前年度と比較し、歳入については、4千861万8千円（9.2%）の増、歳出については、4千854万円（9.2%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、68万1千円となり、7万8千円（12.9%）の増となりました。歳入の主なものについては、保険料が2億2千700万3千円で、前年度と比較し、717万7千円（3.3%）の増、繰入金が3億3千902万7千円で、3千280万5千円（10.7%）の増となりました。

また、歳出の主なものについては、後期高齢者医療広域連合へ納付する納付金が5億3千542万6千円で、3千794万7千円（7.6%）の増となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
保 険 料	231,770	227,003	39.5	219,826	7,177	3.3
使用料及び手数料	55	122	0.0	76	46	60.5
繰 入 金	340,186	339,027	59.0	306,222	32,805	10.7
繰 越 金	603	603	0.1	0	603	皆増
諸 収 入	8,090	7,986	1.4	208	7,778	3,739.4
国 庫 支 出 金	209	209	0.0	0	209	皆増
歳 入 合 計	580,913	574,950	100.0	526,332	48,618	9.2

【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度 予算現額	平成21年度 決算額	決算額 構成比	平成20年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総 務 費	39,369	38,675	6.7	28,250	10,425	36.9
納 付 金	540,268	535,426	93.3	497,479	37,947	7.6
諸 支 出 金	276	168	0.0	0	168	皆増
予 備 費	1,000	0	0.0	0	0	0.0
歳 出 合 計	580,913	574,269	100.0	525,729	48,540	9.2

【歳入歳出差引等】

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度決算額	平成20年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	681	603	78	12.9
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	681	603	78	12.9

10 平成21年度水道事業会計決算の概要

平成21年度水道事業概況について報告いたします。

給水件数は、前年度13,852件から451件増の14,303件、給水人口は、37,161人から1,185人増の38,346人となりました。

年間総配水量は、4,346,440m³で前年度より302,717m³増加し、また普及率は、前年度より2.6ポイント増えて80.6%になりました。

収益的収支は、水道事業収益940,777千円に対し水道事業費用808,091千円となり、127,731千円の純利益となりました。事業収益中の主なものは、給水収益908,433千円で全体の96.6%を占めています。事業費用で主なものは、受水費357,364千円です。

次に資本的収支ですが、資本的収入208,645千円に対し資本的支出は371,721千円、721千円となり、支出の主なるものは、設計委託料59,609千円、工事請負費179,193千円、企業債償還金112,810千円です。

収入・支出等の状況

【収益的収入及び支出】※収益的収入・支出…営業活動などの損益取引に基づくもの

(単位：千円、%)

	区 分	平成21年度 予 算 額	平成21年度 決 算 額	平成20年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
収 入	水道事業収益	893,978	940,777	899,056	41,721	4.6
支 出	水道事業費用	893,978	808,091	822,036	△ 13,945	△ 1.7

※ 消費税・地方消費税を含んだ金額です。

※ 収入支出差引額と純利益（損益計算書により算出）とは一致しません。

【資本的収入及び支出】※資本的収入・支出…施設整備に関する取引

(単位：千円、%)

	区 分	平成21年度 予 算 額	平成21年度 決 算 額	平成20年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
収 入	資本的収入	142,879	208,645	240,653	△ 32,008	△ 13.3
支 出	資本的支出	429,463	371,721	418,626	△ 46,905	△ 11.2

※ 消費税・地方消費税を含んだ金額です。

※ 資本的支出に対する資本的収入の不足額163,076千円は、過年度損益勘定留保資金 100,000千円、当年度分消費税資本的収支調整額 4,862千円、減債積立金 8,214千円、建設改良積立金50,000千円で補てんしました。

【業務量】

	平成21年度末	平成20年度末	増 減
給水件数	14,303件	13,852件	451件

	平成21年度末	平成20年度末	増 減
給水人口	38,346人	37,161人	1,185人

	平成21年度	平成20年度	増 減
年間総配水量	4,346,440m ³	4,043,723m ³	302,717m ³
一日平均配水量	11,908m ³	11,078m ³	830m ³

【水道事業損益計算書】

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	865,230,463		
(2) 受託工事収益	1,014,850		
(3) その他営業収益	<u>514,325</u>	866,759,638	
2 営業費用			
(1) 受水費	340,346,694		
(2) 原水及び浄水費	18,412,249		
(3) 配水及び給水費	90,608,399		
(4) 受託工事費	155,000		
(5) 総係費	100,702,426		
(6) 減価償却費	193,380,486		
(7) 資産減耗費	<u>388,000</u>	<u>743,993,254</u>	
営業利益			122,766,384
3 営業外収益			
(1) 他会計負担金	29,247,000		
(2) 雑収益	<u>236,272</u>	29,483,272	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	18,485,049		
(2) 雑支出	<u>35,003</u>	<u>18,520,052</u>	<u>10,963,220</u>
経常利益			133,729,604
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	5,721,540		
(2) その他特別損失	<u>276,497</u>	<u>5,998,037</u>	<u>△5,998,037</u>
当年度純利益			127,731,567
前年度繰越利益余剰金			<u>64,772</u>
当年度未処分利益余剰金			<u><u>127,796,339</u></u>

※ 消費税・地方消費税を含まない金額（税抜き）で処理しています。

1 1 町民の町税負担状況

区 分	平成21年度歳入 決算額 (千円)	一人当たり(円)	一世帯当たり(円)
町民税	3,214,261	67,323	177,878
個人	2,573,287	53,898	142,407
法人	640,974	13,425	35,472
固定資産税	3,364,257	70,464	186,179
軽自動車税	74,427	1,559	4,119
町たばこ税	287,622	6,024	15,917
都市計画税	436,468	9,142	24,154
町 税 計	7,377,035	154,512	408,248

※平成22年4月1日 人 口 47,744人
現在常住人口調査 世帯数 18,070世帯

1 2 町債（借入金）の現在高

(単位：千円)

区 分	平成20年度末 現在高	平成21年度中 借入額	平成21年度中 償還額	平成21年度末 現在高
一般会計	11,024,541	1,232,000	1,404,296	10,852,245
特別会計	12,031,209	694,600	1,202,058	11,523,751
公共下水道事業特別会計	9,010,765	496,700	849,752	8,657,713
土地区画整理事業特別会計	2,014,125	66,100	329,925	1,750,300
農業集落排水事業特別会計	1,006,319	131,800	22,381	1,115,738
公営企業会計（水道事業会計）	883,557	54,400	112,809	825,148

1 3 基金の現在高

(単位：千円)

区 分	平成20年度末 現在高	平成21年度中 取崩額	平成21年度中 積立額	平成21年度末 現在高
財政調整基金	1,139,800	47,631	131	1,092,300
公共公益施設整備基金	706,500	113,000	100	593,600
減債基金	517,400	144,383	83	373,100
ふるさと創生基金	4,673			4,673
借地取得基金	888,147			888,147
地域振興基金	203			203
地域福祉基金	295,000			295,000
公民館整備基金	47,400		100	47,500
下村千秋文学記念基金	3,183			3,183
町営住宅建替基金	203,800		400	204,200
農山漁村ふるさと事業基金	850			850
みどりの基金	24,700	388	88	24,400
予科練平和記念館整備管理基金	51,367		7,750	59,117
学校施設耐震化基金	100,000			100,000
収入印紙等購買基金			2,000	2,000
小 計	3,983,023	305,402	10,652	3,688,273
国民健康保険支払準備基金	130,000	0		130,000
公共下水道整備基金	100			100
農業集落排水事業債減債基金	14,286	6,133	25,731	33,884
介護給付費準備基金	60,721	2,731		57,990
介護従事者処遇改善臨時特例基金	18,718	6,435		12,283
合 計	4,206,848	320,701	36,383	3,922,530

(単位：千円)

		平成20年度末 現在高	平成21年度中 引渡又は取崩額	平成21年度中 取得又は積立額	平成21年度末 現在高
土地開発基金	現金	3,600	0	0	3,600
	土地	48,669.93㎡	0.00㎡	0.00㎡	48,669.93㎡